

県営住宅におけるゼロカーボン社会に向けた取組【『5R』プロジェクト】

- ①老朽化した住宅の建替えに際し、『外皮の断熱強化と高効率設備によりZEH基準へ対応』と『太陽光発電による再生可能エネルギー導入』
- ②既存住宅の居住環境の向上改修の際に、『断熱性能の向上・高効率設備の設置等』により省エネ化へ対応

① 建替(新築)事業

<県営住宅アルプス団地7号棟(安曇野市) R4~R5建設>



集会所 W1F

7号棟 RC3F 18戸

省エネ性能 : ZEH-M-Oriented相当

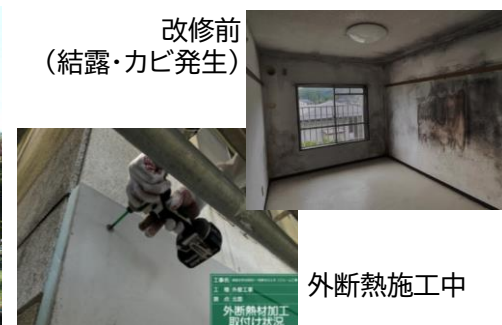
省エネルギー地域区分	4地域	
外皮平均熱貫流率(UA値)(住戸)	0.43~0.6W/m ² K	
一次エネルギー消費量(BEI)(住棟)	0.8	
主な外皮仕様	屋根(スラブ)上断熱	押出法 [®] リスフレフォーム3種bA t=60,75
	外壁(外断熱)	A種ビーズ法 [®] リスフレフォーム4号 t=60
	開口部	アルミ樹脂複合サッシ (Low-E 5mm + A12 + 70ト 5mm 他)
主な設備	換気	全熱交換機
	給湯機	家庭用自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ給湯機 370L
オール電化住宅	居室冷暖房	入居者設置、下地補強・スリーブ有
	コンロ	IHコンロ 入居者設置
太陽光発電(共用部の自家消費)	7号棟 5.5kw (参考:集会所 9.9kw)	

② 既存住宅改修事業(居住環境改善事業)

②-1 中層住宅の断熱向上リフォーム<県営住宅社団地(大町市)>



外断熱施工後



改修前
(結露・カビ発生)

外断熱施工中

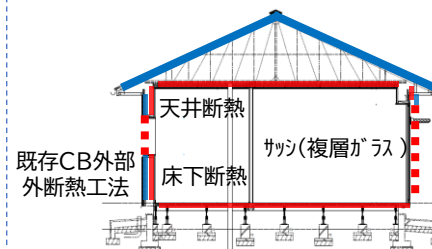
寒冷地で、断熱性能が不足している老朽化した中層住棟を選定し、ZEH水準(ZEH-M Oriented相当)の省エネ改修を実施

- ①高断熱化等 : 外断熱の施工、窓の断熱改修、屋根面の遮熱塗装
 - ②省エネ設備の設置 : 熱交換型換気扇(ロスナイ)、階段室照明のLED
- 事業効果

- ①居住環境の向上(夏・冬季の快適な住環境、結露・カビの抑制 等)
 - ・断熱性能(Ua値:W/m²K) 前 1.13 → 後 0.41(基準 0.5:地域3)
- ②エネルギー消費量の削減(冷暖房費)

②-2 低層住宅の全面的リニューアル

<県営住宅長元坊団地(中野市)ほか>



- 入居者アンケート
- 断熱性能 約6割が満足
 - 意見(抜粋)
 - ・冬暖かい、断熱性が良い(エアコンの効きがよい、住みやすい)

②-3 バスリフォーム 潜熱回収型ガス給湯器へ更新